

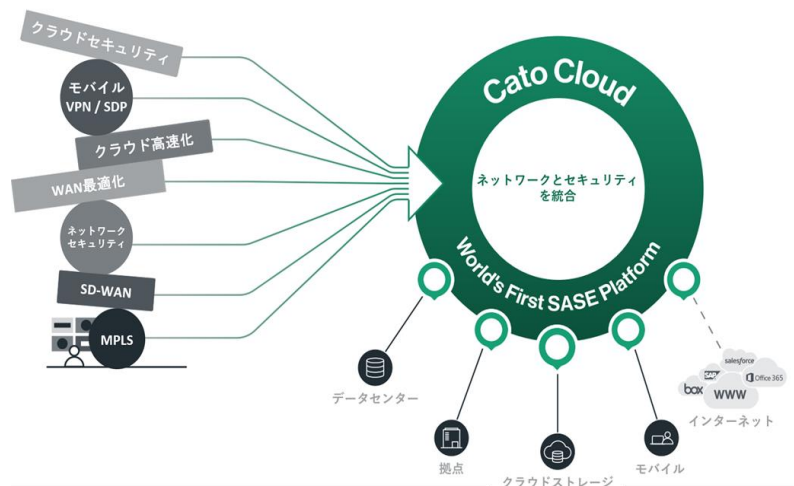
新型コロナウイルス対応や「働き方改革」に向けたテレワーク推進を支援 ネットワークとセキュリティをクラウド統合した世界初のSASEプラットフォーム 「Cato Cloud」を提供開始

サシー
ケイター クラウド

1つのサービスでネットワークの次世代化を低コスト・短時間で実現

サイバーセキュリティカンパニーの株式会社フーバーブレイン(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:輿水 英行)は、ネットワークとセキュリティをクラウド統合した世界初の SASE(サシー)^{※1}プラットフォーム「Cato Cloud」(以下ケイタークラウド)を、本日 2020年4月6日から提供開始します。

新型コロナウイルスの感染症被害が世界的に広がるなか、国内企業では、在宅勤務などのテレワークが実施されています。多くの企業がテレワークの実施のために、離れた場所間を仮定の専用線でつなぎ安全にデータ送信する VPN(仮想私設網)環境などのネットワークのセキュリティ強化を迫られています。しかし、このような従来からのネットワークのセキュリティ強化策は、既存のネットワーク機器に新たなセキュリティ機器の追加というコストアップや導入機器の増加をもたらします。場所やモバイルなどの機器に関係なく、安全なネットワークアクセスを実現することは、在宅勤務などのテレワークの実施では必要です。



※1 ネットワーク機能とセキュリティ機能を統合した新たなネットワークセキュリティサービスカテゴリとして、セキュアアクセスサービスエッジ(Secure Access Service Edge: SASE、サシー)が、世界的なリサーチ企業であるガートナーの 2019 年に発表されたレポートで定義されました。この新たなネットワークセキュリティサービスである SASE カテゴリの世界初のサンプルベンダーとして、ケイターネットワークスが取り上げられました。

当社が提供開始するケイタークラウドは、従来のネットワークセキュリティの強化に必要な複数機器や複数サービスの導入を不要とし、一つのサービスで低コストかつ短時間で安全なネットワークアクセスを実現します。それにより、従業員は、使用するモバイル機器にエージェントをインストールするかブラウザアクセスすることで、ケイタークラウドを利用した安全なネットワークアクセスをはじめられます。在宅勤務だけでなく、従業員が働きたい時に、働きたい場所で働く「働き方改革」の推進もケイタークラウドによるサポートで、セキュリティ強化とともに実現できます。従来必要だった機能別の機器導入を不要とし、低コストかつ短時間で次世代のネットワーク環境を実現できます。

当社は、セキュアなプラットフォームで生産性とクオリティオブライフの向上をミッションとし、新型コロナウイルス対応や「働き方改革」に向けたテレワーク推進を支援する製品・サービスを提供しています。当社は Cato Networks

(以下ケイトーネットワークス、本社:テルアビブ イスラエル、CEO:シュロモ・クレイマー)のネットワークとセキュリティをクラウド統合した世界初の SASE プラットフォーム「ケイトークラウド」の国内で 2 社目となるディストリビューター※2 として同サービスの提供を開始します。ケイトークラウドは、当社のミッションに合致する次世代サービスであり、当社がケイトークラウドを取り扱うことで、企業のテレワーク推進のみならず、ネットワーク環境の次世代化を実現し、当社ミッションの達成に近づけると判断しました。また、当社は販売代理店を介した製品・サービスの提供に加え、顧客企業への直接提供を行っています。次世代サービスであるケイトークラウドを、顧客企業に近い距離間で当社が提供することで、より多くの企業に、より低コストで、テレワーク推進やネットワーク構築を支援できると考えました。

当社は今後、ケイトーネットワークスと協力して、テレワークに向けたネットワークのセキュリティ強化を検討する企業や、国内外に複数拠点を展開する企業に対して、ケイトークラウドを提供します。

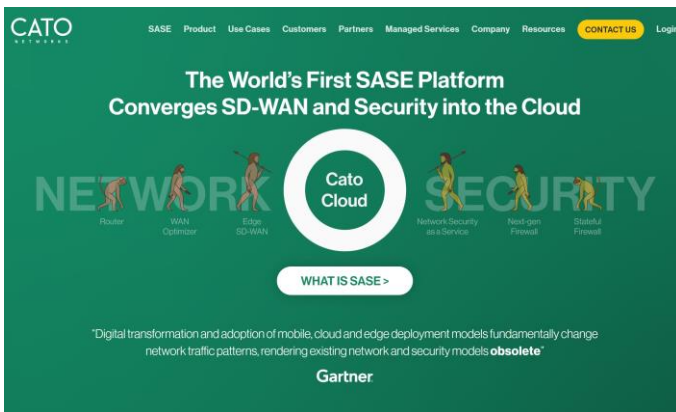
■国内・海外、拠点接続・モバイルアクセスを問わず、ネットワークをクラウド化

- ①ケイトークラウドは、世界 50 か所以上の PoP(ポイントオブプレゼンス)を展開し、ユーザーは最寄りの PoP にアクセスすることで、WAN の最適化、セキュリティのサービスなどが適用されます。
- ②日本国内の拠点間だけでなく、海外拠点を含めた WAN の構築を、低コストかつ短期間で実現できます。
- ③従来のように機能ごとの複数機器を必要とせず、ケイトークラウドに接続することにより、セキュアに最適化されたアクセス環境を利用することが出来ます。



世界 50 か所以上の PoP が、最適化されたネットワークアクセスを提供

【ケイトークラウド概要】



ケイトークラウドは、ソフトウェア定義型 WAN (SD-WAN) と、FWaaS (FireWall as a Service)・セキュア Web ゲートウェイ・次世代マルウェア対策などのネットワークセキュリティを統合したクラウドサービスです。世界 50 か所以上の PoP により、拠点間通信やリモートから社内ネットワークや他のクラウドサービスへのアクセスを、セキュリティ機能によって保護され、最適化されたケイトークラウドのバックボーンを介して提供されます。

製品 WEB サイト: https://www.fuva-brain.co.jp/solution/cato_sd-wan/

※2 ケイトークラウドの販売代理店には、ディストリビューターとリセラーがあります。ディストリビューターは一次店として、顧客への直接販売に加え、二次店となるリセラーへの取次を行います。国内のディストリビューターは当社が 2 社目となります。

■ケイトーネットワークスについて

ケイトーネットワークスは、ネットワークとセキュリティをクラウドネイティブに統合した次世代ネットワークサービスの提供を目的に、2015年にイスラエルで設立されました。共同創設者であり現 CEO のシュロモ・クレイマー氏は、世界で最初の商用ファイアウォールを開発し、世界的なセキュリティアプライアンス(UTM)ベンダーの Check Point Software(チェック・ポイント・ソフトウェア)と、Web アプリケーションファイアウォールの世界的リーダーに位置づけられる Imperva(インパーバ)の共同設立者です。ケイトーネットワークスが提供する次世代ネットワークサービスは、2019年に世界的なりサーチ企業ガートナーが、セキュアアクセスサービスエッジ(Secure Access Service Edge: SASE、サシー)と定義づけられた、この新たなカテゴリーの世界初のサンプルベンダーとして、ケイトーネットワークスが取り上げられました。

■株式会社フーバーブレインについて

当社は、サイバーセキュリティソリューションとして、情報通信技術(ICT)を悪用した外部からの不正プログラム(マルウェア)攻撃に対する防御の提供と、企業の内部関係者によるデータベースへの不正アクセス、情報漏えい等を防止する対策に加え、業務状況の可視化による業務効率改善および働き方分析の支援を行っています。当社は、セキュアなプラットフォームで生産性とクオリティオブライフを向上し、これからの第4次産業革命に向けた成長の加速を実現します。

【会社概要】

- 会社名: 株式会社フーバーブレイン
代表: 代表取締役社長 奥水 英行
本社: 〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 4-1 ニューオータニガーデンコート 22F
TEL 03-5210-3061(代表)
WEB: <https://www.fuva-brain.co.jp/>
設立: 2001年5月8日
資本金: 283,880,000円(2019年12月31日現在)(東京証券取引所市場マザーズ:証券コード3927)
事業内容: ●サイバーセキュリティソリューションの提供
●テレワーク環境の構築
●生産性およびクオリティオブライフの向上支援

＜報道関係者からのお問い合わせ先＞

株式会社フーバーブレイン 管理部 担当:齋藤 TEL:03-5210-3061 メール:pr@fuva-brain.co.jp	広報事務局 担当:新保(しんぼ) TEL:03-5411-0066 FAX:03-3401-7788 携帯:080-9874-4858 メール:pr@netamoto.co.jp
---	---